

【教育目標】

進んで学ぶ子ども
思いやりのある子ども
たくましい子ども



夢に向かって

～未来を奏でるきらめく感性～

学校だより No.10

令和2年7月30日

中央台東小学校

校長 林 和 樹

頑張った子どもたちを、たくさんほめてあげてください。

— 「63日間」の短い授業日数、しかし、とても長い1学期でした。 —

新年度がスタート、わずか2週間での臨時休業、再延長もあり1か月以上の長期間となりました。「3日間の分散登校」による段階的な学校再開。そのため、明日、渡される通知票「あゆみ」に記載している「授業日数は63日」、どの子も「出席停止（校長が出席を要しないと認めた日）は3日」（他に出席停止等があれば3日以上）となり、無欠席でも「出席日数は60日」。短く、しかし、長い1学期でした。

新型コロナウイルス感染症のため、子どもたちが楽しみにしていた運動会を始め、様々な行事や諸活動を中止。または、「三密」を避けるために内容や方法を変更。未だ、全校児童342名が集まった活動を行えずにいます。感染予防・拡大防止対策として「新しい生活様式」のもと、マスクの着用や手洗い・手指消毒をしっかりと行う子どもたちに、本当によく頑張ってくれたと心から感謝をしています。どうぞ明日は、お子さんと一緒に「あゆみ」の所見を読みながら、「**がまんすることも多くて、たいへんだったね。でも、本当によく頑張った。えらかったよ。**」と、抱きしめながらたくさんほめてあげてほしいと思います。授業参観はできませんでしたが、本校のホームページに子どもたちの毎日の様子が掲載されています。ぜひ、ご家族で閲覧しながら、話しに花を咲かせていただければ幸いです。例年より7日間短くなってしまいましたが、楽しく充実した「24日間の夏休み」となることを心から願っております。

なお、現在、大都市を中心に感染者が増加、全国的に広がっている状況が懸念されています。感染拡大が落ち着き、2学期を安心して迎えられることを心から願うばかりです。子どもたちのために、私たちおとなもしっかり感染予防・拡大防止に取り組まなければならないと思います。夏休み中、ご家族で外出する際にもご留意をお願いいたします。また、家族全員で毎日の検温・健康観察にぜひ取り組んでください。どうぞよろしくをお願いいたします。

※ 例年行っておりました「夏季休業中の学習会」は実施いたしません。

「ふくしま子どもLINE相談」について

福島県教育委員会は、児童生徒を対象とした「SNSを活用した子どもの心サポート事業」を行っています。本日【児童生徒及び保護者用】の文書を配布しましたのでご参照ください。なお、スマートフォン等の通信・情報端末機器等を小学生が利用する際は、必ず、保護者の管理のもと、約束したルールを守るようにご指導をお願いします。また、同文書に記載されている「パスワード」は他の方に教えないようにしてください。

「小学生だから、まだ小さいから、悩みなんかないだろう」は禁物です。身近なおとなが子どもの様子や表情をしっかりと見て、いつでも相談ののってあげることが最も大切です。ただ、成長とともに、親や先生に言いにくいことも増えてきます。そんなとき、知らない相手と安易にSNS等でつながり・誘われ、犯罪被害に遭うことがたいへん心配されます。ご家族でSNS等の危険性を再度確認いただくとともに、安心して相談できる専門機関・場所があることを話し合い、被害の未然防止について考える機会にしてほしいと思います。

「多機能ネッククーラー（輪状）」の配付について

いわき市教育委員会より、新型コロナウイルス感染防止（暑さ対策）として、市内の児童生徒に対して、「多機能ネッククーラー（輪状）」が配付されました。本日、お子さんが持ち帰りますので、袋に記載された説明をお読みいただき、安全に留意しご使用ください。例年がない長雨、未だ梅雨が続き涼しい夏となっていますが、8月からは暑くなることが予想されます。今後、マスク着用時の熱中症が心配されますので、夏休みの外出時等、ご活用いただければと思います。